

茅広江の郷だより

令和元年7月発行 No.17

発行責任者 高橋 敏信

地域の皆様には、益々ご健勝のこととお慶び申しあげます。

さて、茅広江の郷だより発行にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

平素は、茅広江まちづくり協議会運営に対し温かいご支援とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

また、四月二四日に開催させて頂きました「茅広江まちづくり協議会総会」につきましては、皆様のご理解を頂き、無事に終了させて頂きましたこと、心よりお礼申し上げます。

まちづくり協議会設立九年目を迎え「住みよい」「自然いっぱい」「安全安心」の茅広江、健康で相互に助け合える町に向けて前進させていきたいと思えます。

特に、児童、高齢者を守る、歳をとっても住み続けられる地域づくりを目指し、事業活動を行なっていきます。

本年度の主な行事、「市民体育祭」「ふれあい祭」「マラ

ソン&ウォーキング大会」等各部会の活動を通じ、皆様の交流、親睦を深めていただければと願っております。

二〇一九年、平成から新しく令和に変わりました。今年には参議院選挙、消費税のアップ等が予定されています。少子高齢化はだんだんと進み、またAI化の発展により、世間の変化は更に早く進んでくると思われます。

令和元年

茅広江まちづくり協議会総会開催



茅広江まちづくり協議会

では、更に一歩進んだまちづくりを目指し、地域の皆様、自治会、公民館、学校PTA並びに各種団体等、皆様方一層のご理解、ご支援とご協力をお願い申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。

茅広江まちづくり協議会

会長 高橋敏信

役員・部会員の紹介

【本部役員】

会長 高橋敏信

副会長 竹上肇、若山学

吉川里司

事務局長 鎌倉茂

会計 鈴木伸幸

監事 上村博光

吉岡五十二

(事務員 竹林伊代子)

【健康福祉部会】

部会長 小塩正明

副部会長 川口順子

書記 小畑由美子

部会員 高橋敏信、吉川里

司、若山学、竹上肇、小

畑日出男、藪弘子、植村

博輝、久保幸實、明空あ

けみ、谷真知子、若山雅

代、船谷近代、藪百々代、

鎌倉千晴、戸上明美、久

保和香奈、竹上陽子、竹

上昌美、三村進、勝田泰

弘、久保忠秀

【環境・安全防災部会】

部会長 竹上俊也

副部会長 上島俊美

書記 野呂敏

部会員 谷村敏紀、古木順一、名古屋巳、西村洋一、広津輝男、坂口稔

【地域振興部会】

部会長 谷法生

副部会長 大西敏久

書記 川口五男

部会員 吉岡五十二、小畑

和美、辻和雄、堀木裕司

竹上正彦、鎌倉達也

【教育文化部会】

部会長 片谷慎一

副部会長 地主修

書記 青木精一

部会員 藪弘子、小塩節子

藪悦子、高橋照美、竹上

仁、石神善治、家城民子、

船谷幸正、長谷川修二、

小畑知香、鈴木百哉、上

村直哉、鎌倉崇

年間計画に沿って活動します。よろしく願います。

健康福祉部会

今年度も部会活動は昨年と変わりありませんが茅広江まちづくり協議会の活動のかなりの部分を占めています。

ます。では、今年度の部会活動を紹介させていただきます。



五月二一日には丹生大師

へのウォーキングを行いました。雨のため一時間遅れの出発となりましたが、天気も良く片道四キロをしゃべりしながら往復しました。一月二二日には、二回目のウォーキングをする予定ですので、ぜひ参加してください。五月二五日には、要配慮者食事サービスを行いました。八〇歳以上の高齢者宅へお届けし、少し話をさせていただきました。お元気な様子に安心しました。九月一四日には、紅白まんじゅうと赤飯をお届けする予定です。食事サービスは、一月九日、二月八日にも予定しております。

ます。

六月五日には、六五歳以上の一人暮らしの方や寝たきりの方に花の慰問として寄せ植えの花をお届けし、話をさせていただきました。一二月四日にも予定しています。



花の慰問

七月六日に、在宅介護者のつどいを行いました。力を使わない介護方法、また歩行、立ち上がり等、日常生活での介助について、介護者の方はもちろんこれから介護に関わってくる方も参加、実際に体験していただきました。

六月一日には、茅広江グラウンドゴルフ大会を行いました。順位だけでなく参加されましたみなさんの交流もできました。一〇月二六日に第二回を予定しています。また、九月には南地区の大会もあります。毎週火曜日と土曜日は下茅原公民館で練習をしていますのでぜひ参加し

てください。

この他にも、一〇月一三日には、茅広江地区市民体育祭、二月九日には茅広江ふれあいマラソン&ウォーキング大会を予定しています。茅広江地区の皆さんが集まって盛り上げていただけたら、いっそう三地区の交流も活発になるものと思います。参加をお待ちしています。



環境・安全防災部会

今年度の茅広江全体に関する活動について、紹介させていただきます。

安全防災関係の計画として、消防ポンプによる放水訓練を七月二一日(日)に広瀬町の榎田川東川原にて実施する予定です。消防団茅広江分団の指導の下、各地区の防

災隊消火班の方々に消防ポンプやホース・筒先の扱い方

「放水始め」、「放水止め」の合図の仕方などを覚えていただき、安全に確実に消火活動ができるようになることを目指します。関係の方々多数のご参加をお願いします。

また、一二月八日(日)の清掃奉仕活動の日には、毎年恒例の炊き出し訓練を各地区防災隊給食給水班と協力して行ないます。各地区の清掃奉仕活動の後、炊き出しのご飯を味わってください。

環境関係の活動としては、今年度もホタルの調査、ササユリの保護活動、花いっぱい運動など計画しました。

ササユリの調査は、五月一日(日)に実施しました。下茅原の茅原神社周辺では、たくさん生育していて、一本の茎にたくさんつぼみをつけた、立派な株や若い苗も多く、とても良好な状況でした。広瀬町のササユリ生育地では、一昨年から、春から種子の実る一二月頃まで草刈

りを行わず、冬場に草刈を行うようにしたところ、今年は

昨年より、ササユリの本数が増え、つぼみの数も多くなっていました。上茅原でも、二箇所計一〇本ほど確認できました。ササユリを増やすためには、花を採らず、種子

が実るまで刈らずに放置しておくことによって、種子が自然に散布されるようになります。ササユリの保護のために、どうかご協力をよろしくお願いします。



ホタルの調査は、五月三日(木)の夜に実施しました。今年は、調査前に比較的低温の日が多かったためか、ゲンジボタルの数が少なく、広瀬では八柱神社横の谷川で五匹、大池からの谷川沿い県道から榎田川までの間で一〇

匹ほど確認。下茅原の保育園周辺の六呂木川では〇匹、茅原神社の前の谷で四匹のみ。六呂木川に流れこむ谷で六匹ほど確認できただけで、ヘイケボタルは確認できなかつたのですが、六月二〇日に個人的に調査したところ、上茅原の六呂木川や六呂木川に流れ込む谷で、ヘイケボタルを多数発見しました。調査の時期によって、ホタルの種類や個体数はかなり変化するように、年に一回の調査では、不十分のようです。



河川の環境に関わる活動として、昨年度は、六呂木川の生き物調査を八月一八日（土）の午後、教育文化部会と協力し、こどもたちと保護者の方々に参加してもらって行いました。今年度は、教育文化部会と合同で、川遊び体験に生き物調査をプラス

した形で、七月一四日（日）に、広瀬の西川原で実施する予定です。多数の方々の参加をお願いします。

また、生き物調査とは別に、河川や谷川の水質調査について、今年度中に試行的に実施する予定です。

花いっぱい運動では、夏から秋にかけて咲くニチニチソウを七月二一日（放水訓練の日）にプランターに植えつける予定です。また冬から春にかけて咲くパンジーは二月八日（炊き出し訓練の日）に植え付ける予定です。各地区のバス停などにプランターを置きますので、水やり等のご協力をお願いします。

地域振興部会

茅広江地区全体行事の一つである「ふれあい祭り」は、十一月開催予定です。地域の皆様方のご協力で成り立っています。ご参加をよろしくお願いします。

茅広江PR事業であるサ

ツマイモ作りは、昨年猿と猪の獣害に遭い、殆ど収穫できませんでした。具体的な獣害対策を計画できない中、長年栽培してきた場所から、新たな獣害に遭い難い場所を探すことになりました。



継続の理由の一つに、昨年「つばな保育園児」が収穫体験で大変喜んだこともあり、まちづくりの役員さんから、獣害に関して比較的安全と思われる畑を借用することができ、六月にサツマイモの苗の植え付けを行いました。予定通り収穫できれば、「つばな保育園児」の収穫体験や、ふれあい祭りでの焼き芋の販売に活用できると思います。

他の活動として、広報紙の発行・園芸教室・夏祭りの協賛事業等があります。ご協力

をよろしくお願いします。

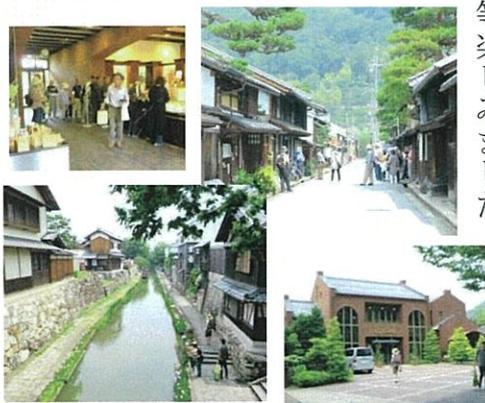
教育文化部会

部会は、趣味クラブの代表小中学校の保護者の方、各地区より選出された委員の皆さん一九名で活動しています。今年度も六つの趣味クラブ「短歌教室、小筆教室、詩吟、読書会、写真教室、ちひろえレストラン」を行っています。いつでも入会できますので、是非お試し参加をしてみてください。



主な行事は、地域の保育園、つばな保育園との交流、一回目は五月二九日に折り紙の飾り切りやゲームを楽しみました。十一月にも二回目を実施する予定です。社会見学は六月二一日に滋賀方面へ旅行し、近江八幡の散策、キ

リンビール滋賀工場の見学等楽しみました。



七月一四日には広瀬川原にて川遊びアンド生き物調査を、環境・安全防災部会と合同で計画しています。昨年は台風接近で中止になってしまいましたが、今年是非実施し皆さんと一緒に楽しみたいと思います。その他、九月にはものづくり教室、一月には映画鑑賞会、一月には音楽鑑賞会を予定しています。「参加してよかった」「思い出に残る」事業をめざして計画しています。是非参加していただきますようお願いいたします。



・アカカタバミ カタバミ科
多年草 コンクリートの隙間、砂利の多い乾燥した所に生息する。花は黄色5弁花、葉の色は暗い赤紫色。花期5~10月。



・アゼムシロ キキョウ科 多年草 水田、湿地、畦道など普通に生息する。むしろを敷いたように群生。淡い紫色をおびた花が咲く。花期は6~10月。



・スイバ
タデ科 多年草 湿気のある田畑や道端に生息。別名ギシギシ、スカンポ・・・葉をかむと酸味があり名前の語源。開花は春~初夏。



・ハコベ ナデシコ科 一年草 田畑や道端、畦道などに生育する背の低い草木。茎のつけ根に4~6mmの小さな白い5弁花をつける。花期は春~秋。春の七草の一つ。



・ナズナ
アブラナ科 一年草 田畑や道端などに生息。ムギ栽培の伝来と共に日本に渡来したと考えられる。花期4~9月。春の七草の一つ。



・ジシバリ キク科 多年草 道端や草地などに生息する。葉は卵形で柔らかく、伸びた茎の先に径2cm内外の黄色の花を多数つける。花言葉は「忍耐」。花期4~7月。



・カヤツリグサ カヤツリグサ科 一年草 道端や田畑にも出現する。背丈は30~50cm程度。全体に緑色でつやがある。先端に花序をつける。花期7~10月。



・ヒナキキョウソウ キキョウ科 一年草 北アメリカ原産の帰化種、向陽地、道端などに生育。高さ40cm、葉腋に径15mmほどの紫、星形の花をつける。花期5~7月。



・ハゼラン
ハゼラン科 多年草 原産は南米、明治時代に帰化。道端でよく見かける。葉は多肉、花は3mmほどの赤いピンク。花期は夏~秋。



・ユウゾリナ
キク科 越年草 北海道から本州、四国、九州に分布。茎は直立して枝分かれし、葉は互生、頭花は黄色で花枝は長い。花期は5~10月。



・ヨモギ キク科 多年草 繁殖力が強く、全国に自生、背は高く伸び目立たない花を咲かせる。特有の香りがあり、汁物又草餅にして食べる。花期は9~10月。



・ユリズイセン ユリズイセン科 多年草 ブラジル北部原産、観賞用に世界で広く栽培さる。また各地で野生化、道端、草地などでよく見られる。花期は5月~7月。